



横浜市立みなと総合高等学校 女子フットサル部

東北復興支援フットサルイベント
～ KICK OFF 明日へ 仲間へ～

「福島復興・創生に関する高校生と九都県市首脳の見聞交換会」
平成28年10月26日（水）@パシフィコ横浜会議センター



わたしたちが東北のためにできること

- ・一緒にボールを蹴って**笑顔**になってほしい
- ・横浜を観光して**笑顔**になってほしい
- ・**スマイルフットサル竹田**さんとのコラボレーション

SMILE



- ・**体育祭**と**文化祭**が一緒になったようなイベントに
放送部・企画部・男子フットサル部・チア部・地球科学部の協力

企業人からの協力（産学官の連携）



第1回東北復興支援フットサルイベント



2012.2.11

盛岡・宮城・福島から有志チームを招待
 横浜観光（三塔物語）とフットサル大会
 フットサル大会、被災地の状況報告、被災地の写真展、
 横断幕作成、豚汁の炊き出し、フリースタイルショー
 特別ゲスト：
 サッカー元日本代表木村和司さん・金田喜稔さん

『福島の女子高校生を呼びたい!!』



第2回東北復興支援フットサルイベント



2012.7.21-2

富岡高校女子サッカー部を招待

ホームステイ、横浜観光、フットサル大会

『福島復興支援通販ふくしま市場』物販、福島現状報告、
牧野中区長挨拶、横断幕作成、エキシビジョンマッチ、
かき氷、フリースタイルショー

特別ゲスト：

牧野中区長（当時）、眞境名オスカーさん

『がんばっぺ福島!!』





第3回東北復興支援フットサルイベント



2013.7.20-21

富岡高校女子サッカー部を招待
クラウドファンディングで資金集め
ホームステイ、横浜観光、フットサル大会
福島の様況報告、岡田教育長挨拶・始球式、横断幕作成、
エキシビションマッチ、かき氷、フリースタイルショー
特別ゲスト：
横浜市教育委員会 岡田優子教育長
J3 Y.S.C.C.フットサル部門様





第4回東北復興支援フットサルイベント



2014.7.27

大会収益でサッカー用具を送る

フットサル大会、チア部パフォーマンス、冷たいお蕎麦、
フリースタイルショー

特別ゲスト：

安藤寛明さん（神奈川大-J2徳島ヴォルティス-富士吉田
スピリットベアーズ代表）

J3 Y.S.C.C.フットサル部門様





第5回東北復興支援フットサルイベント



2015.3.15

富岡高校女子サッカー部を招待

中華街観光、フットサル大会

福島の様況報告、横断幕作成、エキシビションマッチ、
三陸のさんまを使ったつみれ汁販売（協力「愛と勇気とさんま実行委員会」）、フットバッグパフォーマンス

特別ゲスト：

横浜Fマリノススクールコーチ有志

本田圭佑サッカースクールSOLUTILOコーチ有志

石田太志さん（フットバッグ世界チャンピオン）





第6回東北復興支援フットサルイベント



2016.3.13

富岡高校・ふたば未来学園女子サッカー部を招待
中華街観光、フットサル大会
福島の様況報告、横断幕作成、エキシビションマッチ、
お米・復興カレー販売（協力「宮城県立迫桜高校」）、
フットバッグ&フリースタイルパフォーマンス、
中願寺アナによるピッチサイドレポート
特別ゲスト：
中願寺香織さん（フリーアナウンサー）
石田太志さん（フットバッグ世界チャンピオン）
フットサル関東リーグ有志





私たちの想い

『お互い初対面で最初は緊張しましたが、ボールでつながっている仲間同士、すぐに打ち解けることができました。その後大学受験でたまたま会ったり、今でもFacebookなどのSNSで繋がっています。ホームステイは1泊2日という短い期間でしたが、本当に貴重な体験をさせてもらいました』（9期キャプテン本田彩佳）

『同世代である富岡高校の生徒たちと同じ時間を過ごしたことはわたしにとってとても大切な経験となりました。震災を経験してたくさんの困難に直面しながらも、一生懸命ボールを追いかける姿や笑顔でイベントに参加してくれている姿は印象的でした。復興イベントで富岡高校のみなさんと出会えたことは、わたしたちが震災について考えたり・感じたりするためのすごくいい機会でした。わたし自身もこの経験をたくさんの人に伝えることでより多くの人に東日本大震災について考える機会を作っていけたらいいなと思いました』（10期キャプテン小山菜摘）



『復興支援イベントに3回参加し、そのうちの2回はホストファミリーを引き受けさせていただきました。1回目では震災時の話を直接聞いて自然災害の恐ろしさを改めて感じたり、自分たちが出来ることが何かを考えるようになりました。また、1回目で仲良くなった富岡高校の友達と2回目で再会し、イベントを一緒に楽しめたことは今でも高校時代の思い出の1つとして忘れることはありません。スポーツ(フットサル)を通して人と人が繋がることを体験して、スポーツの1つの魅力に気がつき、スポーツが大きな力を持つことを知りました。この体験がきっかけの1つとして、今ではスポーツについて深く学び、将来多くの人にスポーツの魅力や力を伝えたいと考えています。また、自分ができることを考えるだけでなく実行していけるようにしようと思っています』（11期キャプテン澤井由菜）

『復興支援イベントで初めてイベント運営という立場を経験しました。参加された方々が帰られる時の笑顔がとても印象的で、イベントの運営に携わったからこそ味わえる達成感は、貴重な経験でした。イベントでは、同世代の被災者から生でお話を聞き、今ある日々の生活は当たり前にあるものではないということに気づくきっかけとなりました。さらにボール1つで年齢・性別を問わず多くの人々が繋がれるということに驚き、今まで以上にスポーツが好きになりました。震災から5年が経ち報道も減り、震災直後よりも東北を想う回数も少なくなりました。そんな今だからこそ、いまの環境に日々感謝しながら生きることが大切だと思いました。これからも復興支援イベントや、イベントを通してできた人との繋がりが続いていくことを願っています』（12期キャプテン若林明日香）



『みなと』と『未来』



横浜市立
みなと総合高等学校
Minato Sogo High School



福島県立
ふたば未来学園高等学校



ご清聴ありがとうございました

